



代表取締役 石原 保志

韋編三絶

いへんさんぜつ

その本を非常に愛読していること

「韋編」は昔の書物の綴じ紐。その綴じ紐が3度も切れてしまうほど、本を繰り返し読んで熱中するさま。

秋の夜長、ゆったりと読書に没する時間を楽しみたいものですね。

秋も深まり、朝夕の冷え込みが日に日に増してまいりましたが、皆さまにおかれましてはますます健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は当会報誌をご愛読いただき、誠にありがとうございます。皆さまのご支援により、無事に本号をお届けできる運びとなりましたことを、心より感謝申し上げます。

2024年も2か月を残すところとなり、改めて年初からの地震や水害、猛暑と、否応なくこれまでの過ごし方では生命にかかわるような環境変化を実感されていることと存じます。

そこで本号では、昨今の自然災害に対する企業としての取り組みを特集いたしました。

経営者にとって、リスクを軽減し、災害時でも業務を継続できる体制を整えることで、社会的な責任を果た

すと同時に、従業員や取引先の信頼を確保することが求められます。ぜひご参考にされてください。

さて、10月には小田原謎解き街歩きとゴルフコンペを行いました。

初めてご参加いただいた方も、毎回お越しいただいている方も、本当にありがとうございました。スポーツの秋にふさわしいイベントだったかなと思います。

経営者の皆さまが健康でい続けることも、会社のリスク減ですので今後も引き続き健康をテーマとしたイベントを継続して参ります。

イベントはメンバーの方々にとっても貴重な情報源であり、共感や学びを深める場となっております。

引き続き、皆さまのご意見やご感想、どうぞお気軽に寄せください。

11/20(水) 26(火)

16:00-17:00
Zoom開催

オンライン
セミナー

部下を動かす！タイプ別コミュニケーション

経営者の皆さまにとって大切な『人材（財）』に関するセミナー。

内容は両日同じです。ご都合の良い日程をお選びください。

経営者の皆さん
こんなふうに感じたことは
ありませんか？「なぜ、あいつはあんなのか？」
「今どきの若い者は話が通じない」
「Z世代だからしょうがない」



管理職や社員の皆さん
こんなふうに
「なぜ、話していることが
わからないのかな？」
「昭和の上司だから話が通じない」
感じているかも？

【講師】田中 剛氏

米国 PMIR・認定 PMPR・ギャラップ認定ストレングスコーチ・経済産業省 IT コーディネータ
数えきれないほどの失敗（プロジェクトのとん挫、チームの崩壊、メンバーの離反）や悩み（部下育成、モチベーションアップ）を
かかえてきたからこそ、実践で役立つ
コミュニケーションをご紹介します！



コミュニケーションにおいて、相手があなたと同じように理解できるわけではありません。

また、世代間のギャップはあれど、それだけが原因ではありません。

相手を動かすには、自分と相手の物事の捉え方を知り、もっとも効果的なアプローチ法をとることが必要です。

今回は、コミュニケーションにおける「タイプ別」の考え方と、実践のヒントを、ワークを交えながらご紹介します。

お申し込みはトライプランニングまで、メール・TEL・FAXにてご連絡ください。
みなさまのご参加、お待ちしています！お気軽にどうぞ！

BCP策定
していますか?

緊急事態を生き抜くために!

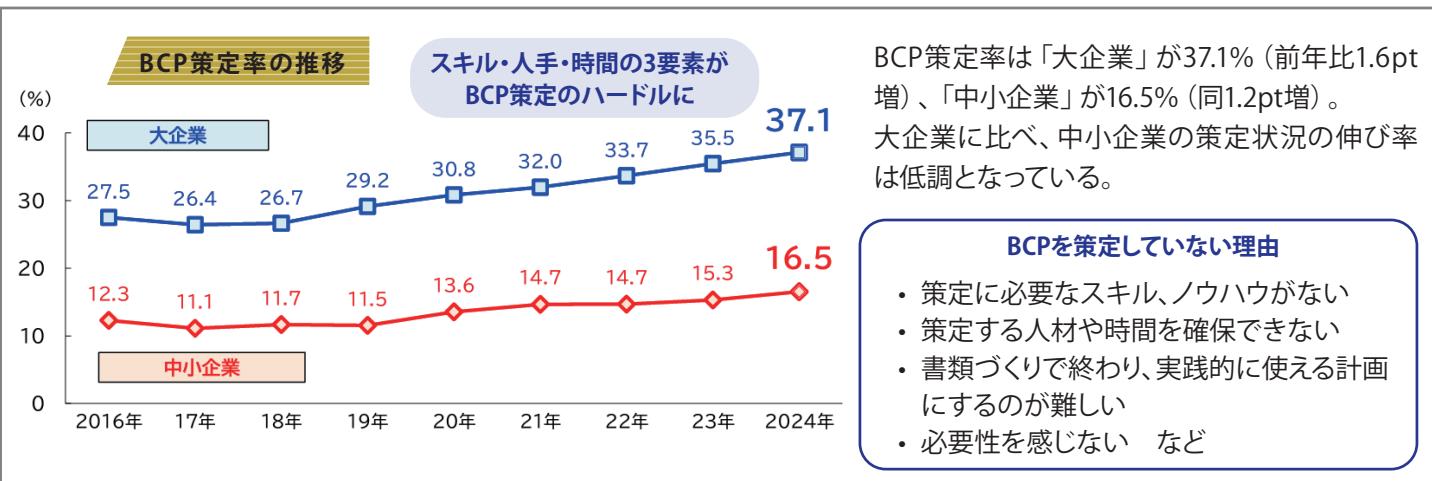
BCP (Business Continuity Planning) とは「緊急事態への備え」

2024年も残り2ヶ月ほどとなりましたが、今年は元旦から能登の地震、日航機の炎上事故と衝撃的なニュースでの幕開けとなりました。夏は連日記録更新の猛暑、台風や線状降水帯による水害、と自然災害が続き、日本全体が大きな試練に直面しました。

また、6月の大手出版社に対する大規模なサイバー攻撃のようなシステム障害や、感染症なども経営上のリスクとして、企業に大きな打撃を与える要因となっています。

社会全体では、こうした厳しい状況に対応するため、災害対策の見直しや、インフラの強化が求められていますが、特に中小企業においては、緊急事態に備える「事業継続計画(BCP)」の策定が一層重要になっています。

突発的な事態に対して、いかに迅速に対応し、事業を継続できるかが、企業の存続を左右するカギとなるでしょう。



事業の継続が困難になると想定しているリスク	
自然災害（地震、風水害、噴火など）	68.6%
情報セキュリティ上のリスク（サイバー攻撃など含む）	41.3%
設備の故障	39.7%
インフラ（電気・水道・ガスなど）の寸断	38.2%
感染症（インフルエンザ、新型ウィルス、SARSなど）	37.9%

取引先の倒産・被災、物流の混乱、自社業務管理システムの不具合なども挙げられています。

事業中断リスクに備えた実施・検討内容	
従業員の安否確認手段の整備	65.7%
情報システムのバックアップ	55.0%
緊急時の指揮・命令系統の構築	39.6%
災害保険への加入	38.7%
事業所の安全性確保（耐震補強、設備の転倒・落下対策等）	34.3%

仕入先・物流拠点の分散、多様な働き方の制度化の実施を行う企業も増えています。

BCPにおける想定リスクの洗い出し

BCPの策定に当たっては、企業独自の想定リスクを洗い出し、分析、具体的に備えを強化することが大切です。

リスクの種類

- 災害リスク 地震、水害、感染症、交通事故など
- 人的リスク PC入力ミス、受注ミス、機械の操作ミスなど
- 労務リスク 人材不足、長時間労働、ハラスメントなど
- 経営リスク 業績悪化、有能な人材の流出など
- 法務リスク 虚偽申告、優越的地位の乱用など
- 財務リスク 資金繰りの悪化、取引先倒産に伴う貸し倒れなど

企業向け安否確認アプリ

災害や緊急事態時に従業員に一斉に安否確認メールを送信できる

- ANPiS(関西電力株式会社)
- エマージェンシーコール(インフォコム)
- セコム安否確認サービス(セコム株式会社)
- トヨクモ安否確認サービス2(トヨクモ株式会社)

補助金・助成金

活用すれば費用を大幅に抑えることが可能

- BCP実践促進助成金
- 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金
- IT導入補助金

BCP取組状況

チェックリスト

当てはまるものに ✓



人的資源

- 緊急事態発生時に、支援が到着するまでの従業員の安全や健康を確保するための災害対応計画を作成していますか?
- 災害が勤務時間中に起こった場合、勤務時間外に起こった場合、あなたの会社は従業員と連絡を取り合うことができますか?
- 緊急時に必要な従業員が出社できない場合に、代行できる従業員を育成していますか?
- 定期的に避難訓練や初期救急、心肺蘇生法の訓練を実施していますか?

モノ

- あなたの会社のビルや工場は地震や風水害に耐えることができますか? そして、ビル内や工場内にある設備は地震や風水害から保護されますか?
- あなたの会社周辺の地震や風水害の被害に関する危険性を把握していますか?
- あなたの会社の設備の流動を管理し、目録を更新していますか?
- あなたの会社の工場が操業できなくなる、仕入先からの原材料の納品がストップする等の場合に備えて、代替で生産や調達する手段を準備していますか?

物理的資源

- 1週間又は1ヶ月程度、事業を中断した際の損失を把握していますか?
- あなたは、災害後に事業を再開させる上で現在の保険の損害補償範囲が適切であるかどうかを決定するために保険の専門家と相談しましたか?
- 事前の災害対策や被災時復旧を目的とした融資制度を把握していますか?
- 1ヶ月分程度の事業運転資金に相当する額のキャッシュフローを確保していますか?

情報

- 情報のコピーまたはバックアップをとっていますか?
- あなたの会社のオフィス以外の場所に情報のコピーまたはバックアップを保管していますか?
- 主要顧客や各種公共機関の連絡先リストを作成する等、緊急時に情報を発信・収集する手段を準備していますか?
- 操業に不可欠なIT機器システムが故障等で使用できない場合の代替方法がありますか?

体制等

- あなたの会社が自然災害や人的災害に遭遇した場合、会社の事業活動がどうなりそうかを考えたことがありますか?
- 緊急事態に遭遇した場合、あなたの会社のどの事業を優先的に継続・復旧すべきであり、そのためには何をすべきか考え、実際に何らかの対策を打っていますか?
- 社長であるあなたが出張中だったり、負傷したりした場合、代わりの者が指揮をとる体制が整っていますか?
- 取引先及び同業者等と災害発生時の相互支援について取り決めていますか?



の数による診断結果



BCPの策定、運用で分からることがあった場合は、身近な商工会議所、商工会、中小企業団体中央会、弁護士、会計士、税理士、金融機関等に相談することも有効です。



3個以下

今、緊急事態に遭遇したら、あなたの会社の事業は長期間停止し、廃業に追い込まれるおそれがあります。本指針に沿って、一からBCPの策定・運用に取り組んで下さい。早急にできることから始めて下さい。



15個以下

緊急時に備える意識は高いようですが、まだ改善すべき点が多いといえます。本指針に沿って、実践的なBCPを策定し、平常時から運用を進めることができます。



16個以上

あなたの会社では、BCPの考え方則った取組みが進んでいるようです。本指針に沿って、会社のBCPをチェックし、より強力なものとすることが望まれます。

インフォメーション Information

展示会情報

11/5-10

日本国際工作機械見本市 JIMTOF2024

第32回日本国際工作機械見本市
JIMTOF2024

工作機械やそのあらゆる周辺機器が一堂に会する、ものづくりの総合見本市、かつ最先端の技術・製品が世界中から集結する、世界最大級の国際技術ショー

11/20-22

ビルメンヒューマンフェア & クリーンEXPO2024

ビルメンヒューマンフェア
クリーンEXPO2024

ビルメン関係者は要チェック!

清掃・衛生に関する資機材が一堂に展示される年に1度のビルメンテナンス業界最大級のイベント。ロボットやソフトウェア、設備・点検分野の出展も年々増加。

12/11-13

JAPAN BUILD 建築の最先端技術展 不動産テック EXPO

JAPAN BUILD
—建築の先端技術展—

建材、住宅設備、ビル管理・運用システム、リノベーション技術、など、建築・建設・不動産業界の課題を解決する最新の製品が一同に展出。

NEW

メンバーシップ会員様のご紹介

MINDS

マイinz株式会社様



設立 2008年10月

事業内容 外構工事業、不動産事業

所在地 横浜市南区別所7-9-20

代表取締役 根建 則雄

HP <https://minds-style.com>

横浜にある「MINDS」は、「外から見ても中から見ても楽しめるエクステリアづくり」を心がけ、お客様にとってベストなデザイン・機能と一緒に考えてご提案しています。家に帰るのが楽しくなったり、窓から庭を眺めるひとときで癒やされたり、住む人が心地よく楽しい毎日になるよう、高度な施工技術を駆使して質の高いエクステリアをご提供しています。不動産についても承りますので、お気軽にご相談ください。

TPメンバーシップイベント Report

10/5 土 小田原謎解き街歩き



指定された場所に移動し、そこで見えるものから謎を解く、を繰り返し、導き出したキーワードをスマホで回答。するとまた次の指示が出て、移動してまた謎を解く。

チームごとに知恵を絞り協力しながら自然とコミュニケーションをとるようになり、楽しみながらたくさん歩くので、健康経営・チームビルディング・福利厚生の一環としてオススメです！

小田原の街の特徴に基づいて作られた謎解きキットは、今まで知らなかった「小田原」の魅力を知ることができる仕掛けが満載。試す価値あります！



小田原の街や歴史に詳しくなくても解ける謎で、各々が頭を柔らかくして答えをひねりだしたり、ひらめいたり、チーム内で相談したり。1人では辿り着けない答えも、諦めずに正解にたどり着ける達成感がありました！

たくさん歩いた後は地元の名店で美味しい地魚料理とお酒を堪能！



謎を解くことに夢中で指示に従い移動しているうちに、気づけば1万歩(7km以上)も歩いていました。

10/16 水 メンバーシップゴルフ 2024

大厚木カントリークラブにて



和気あいあいと、スポーツの秋を満喫しました！



ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました！次回のイベントもお楽しみに！

編集後記



豚骨ラーメンは
秋の香り！？

待ちわびた清々しい秋の空気！爽やかな風を感じたい、と窓を開けると漂ってきたのはかぐわしい金木犀…ではなくラーメン臭。しかもなかなか強烈。パンチのある香りは、弊社の裏にある「ラーメン博物館」から放たれる博多の有名店「博多一一双」の豚骨ラーメン臭だと判明。何でも”臭いけど美味しい”で評判のお店らしい。じきに暖房の季節になればこの香りもシャットアウトになるので、秋の風物詩！？としてもうしばらく豚骨の香りを楽しむことにします。